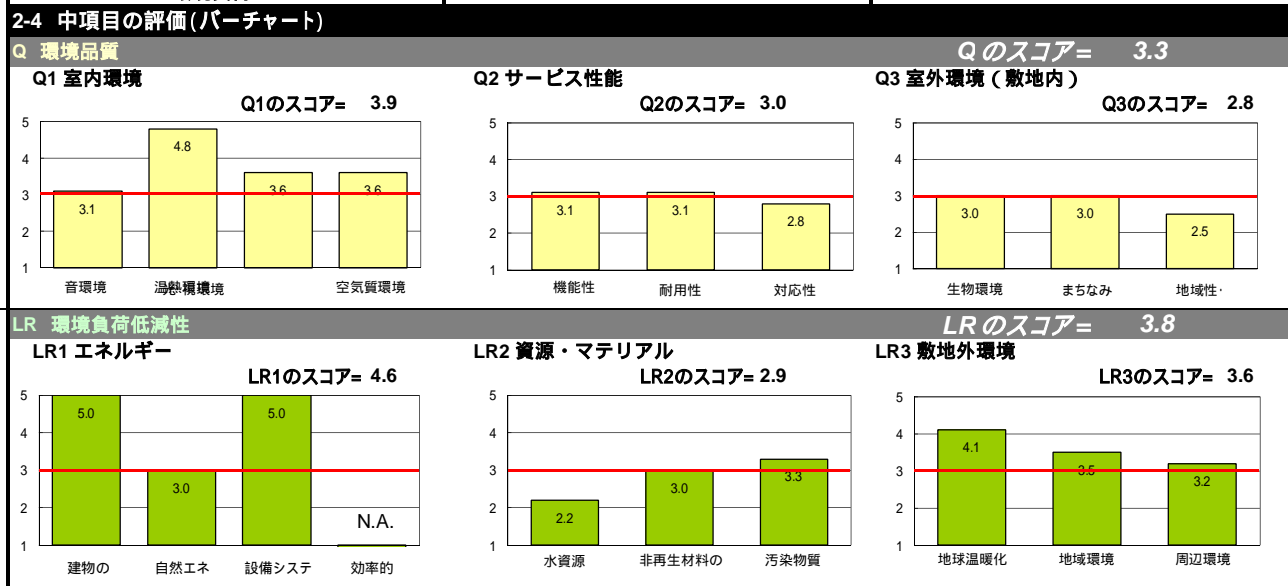
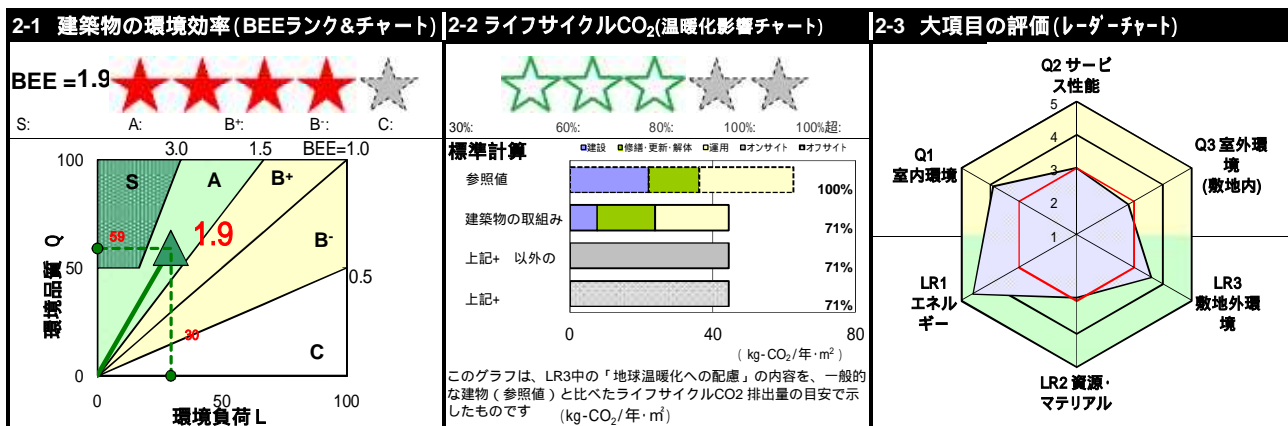


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市深見西 計画 新築工事	階数	地上11F
建設地	大和市深見西二丁目773-1	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	1,340 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年10月 予定	評価の実施日	2014年2月6日
敷地面積	13,785 m ²	作成者	株式会社長谷工コーポレーション
建築面積	4,194 m ²	確認日	2014年2月6日
延床面積	28,559 m ²	確認者	株式会社長谷工コーポレーション



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>緑豊かな敷地沿道の雰囲気作りと、住棟外壁におけるホワイトカラーを採用することで、周辺の工業地域の暗い雰囲気明るくするよう、景観創出に努めた。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー対策等級4相当。 住戸には庇(バルコニー)及びカーテンレールを設置。 F VOCの放出が極めて少ない部材を採用。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 共用部維持管理対策等級2、劣化対策等級3取得予定。 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大和市の景観計画に適合した彩色とした。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> エコジョーズを採用し、エネルギーの有効利用を図るとともに、省エネ等級4相当を確保することで建物の熱負荷の抑制に努めた。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の抑制を促進し、地球環境負荷の低減を図る。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 沿道緑化に努め、大和市の緑化基準に適合。 大和市の指導に基づいた雨水排水の流出抑制対策を実施。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される